

岡山市長 高 谷 茂 男 様

岡山市監査委員	藤 本	徹
同	若 井	達 子
同	田 尻	祐 二

財政援助団体監査の結果について

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づく財政援助団体監査の結果に関する報告について、同条第 9 項の規定により提出します。

なお、監査委員池上進は除斥しました。

記

1 監査の対象及び範囲

岡山市国際交流協議会（岡山市国際交流協議会補助金）

平成 20 年度における財政援助に係る出納その他の事務

2 監査の期間

平成 22 年 1 月 5 日から平成 22 年 2 月 26 日まで

3 監査の方法

岡山市の補助金が、交付目的どおりに適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼とし、関係書類を抽出により監査した。

4 監査の結果

平成 20 年度における財政援助にかかる出納及びその他出納に関連する事務について、関係書類を監査した結果、補助金は交付目的どおり執行されているものと認められた。

また、事務処理については、今後の処理方法を指導した軽易な事項はあったものの、おおむね適正に処理されていた。

なお、今後の処理方法について指導した軽易な事項は、記述を省略した。

団体の概要は次のとおりである。

(岡山市国際交流協議会)

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、財政援助団体の監査を実施した。その結果は次のとおりである。

名称及び設置場所

名 称	岡山市国際交流協議会
設置場所	岡山市市民局国際課内

1 設立目的について

本会は、岡山市と都市縁組等を締結している都市との交流をはじめ、広く国際化事業を推進し、国際間の理解と友好親善並びに市内在住の外国人市民と日本人市民との相互理解と協働の進展に寄与することを目的とする。

2 事務事業の実施状況について

平成20年度に実施した主な事務事業は、次のとおりである。

(1) サンノゼ市との交流事業

ア 専門家受入（3月24日～3月31日）

図書館司書の学校図書館等の視察他のため1名受入

イ サンタクララ吹奏楽団の受入（4月16日～4月18日）

サンノゼ市、サンタクララ市の中学生で構成する吹奏楽団一行90名が来岡し、岡山学芸館高校との合同演奏会等を開催

(2) サンホセ市との交流事業

ア 「コスタリカ展@アスエコ」の開催（6月23日～7月12日）

エコツーリズムの実践による「生物多様性」の保護の大切さを訴えるなどコスタリカでの取組を紹介

イ サンホセ市職員の受入（11月10日～11月12日）

大分国際車椅子マラソンに参加のサンホセ市職員1名について、障害者福祉施設の見学等のため受入

(3) プロブディフ市との交流事業

ア 「ブルガリアフェア in おかやま」の開催（5月17日～5月18日）

ブルガリア大使館の協力のもと、ブルガリア大使、プロブディフ市長らの参加を得て開催し、ブルガリアの特産品の販売等の紹介行事を実施

(4) 洛陽市との交流事業

ア 技術研修生派遣・受入

第17回洛陽市技術研修生1名の受入

専門学校岡山ビジネスカレッジ（平成19年10月15日～平成20年9月27日）
第15回岡山市技術研修生1名の選考

洛陽理工学院（平成21年4月23日～1年間）

イ 洛陽市政府友好訪日団の受入（11月26日～11月27日）

洛陽市長を団長とする一行6名が来岡し，市長表敬他を実施

(5) 富川市との交流事業

ア 富川市訪問団の受入（10月3日～10月4日）

呉恩領舞踏団8名が来岡し，山陽女子高等学校の生徒と学校交流

イ 祝祭訪問団の派遣（10月9日～10月11日）

祝祭訪問団一行16名が富川市を訪問し，「2008富川世界無形文化遺産エキスポ」の開幕式に参加

(6) 新竹市との交流事業

ア 新竹市訪問団の受入（10月3日～10月4日）

三民中学校吹奏楽部・民族音楽部生徒及び教職員ら26名が来岡し，岡山中央中学校の吹奏楽部等と交流

イ 岡山市民親善訪問団派遣（11月12日～11月15日）

岡山市民親善訪問団総勢24名による新竹市政府の表敬訪問や「岡山市紹介写真展」のオープニングセレモニーへの参加を実施

ウ 新竹市教育訪問団の受入（12月11日）

新竹市教育局関係者総勢17名が来岡し，中央公民館などを視察

(7) 岡山市子供海外派遣事業

第13回岡山市子供海外派遣事業として岡山市内の中学2・3年生30名を派遣

サンノゼ市・ペンドルトン市：10名，引率2名（7月22日～7月31日）

富川市：10名，引率2名（7月29日～8月6日）

新竹市：10名，引率2名（7月22日～7月30日）

(8) 岡山市欧州訪問団の派遣（9月21日～9月29日）

岡山市欧州訪問団等17名がブルガリア共和国，クロアチア共和国等を訪問し，プロブディフ国際見本市会場，在クロアチア日本大使公邸等において，経済交流セミナーや岡山市の特産物（農産物，工業製品等）を紹介する「おかやまの夕べ」などを開催

(9) 岡山市民親善訪問団の派遣（1月31日～2月8日）

岡山市民親善訪問団一行23名がコスタリカ・サンホセ市を訪問し，「サンホセ・岡山姉妹都市締結40周年記念フェスティバル」などで交流

岡山市環境交流訪問団も派遣され，現地の大学などと学術交流

(10) 国際友好交流都市等との実りある交流への取組

ア 「岡山とれたて果物フェア in 新竹」の開催（8月6日～8月15日）

ぶどう，足守メロン，フルーツゼリー，米等を販売し，試食宣伝や観光PR活動を実施

- イ 「台湾・新竹市伝統産業フェア in 岡山 ～ビーフン・肉団子・ガラス工芸の魅力～」の開催（10月18日～10月19日）
新竹市伝統産業フェア訪問団総勢26名が来岡し，市内百貨店などでフェアを開催し，ビーフン，ガラス工芸品の販売等を実施
- ウ 「岡山市紹介写真展」の開催（11月13日～11月19日）
新竹市美術館・開拓館にて開催し，岡山市の農村風景や観光地等を紹介あわせて富有柿などの展示等により岡山市の特産物のPR当を実施

(11) 海外交流・地域国際化推進事業

国際交流推進事業助成金制度の運用

国際交流・国際貢献事業	4件
地域国際化推進事業	2件

(12) その他の国際化事業

- ア ボランティア通訳・翻訳登録制度の運用 実績 0件（0名）
- イ ホームステイ・ホームビジット引受家庭登録制度の運用 実績 3件（5家庭）
- ウ 会報誌「国際交流ふれあいのひろば」の編集・発行

(13) 友好交流サロンの運営

- ア 外国語会話教室（7講座）
- イ 西川日本語教室
- ウ 国際交流ふれあい講演会開催（10講演会）
- エ インターネットサービス提供事業
- オ 外国人向け生活情報紙「あくら」の編集・発行
- カ 書籍，雑誌，新聞，インフォメーションボード，メールマガジンによる情報提供

(14) 多文化共生社会推進事業

- ア 日本語教室の開講（京山，岡輝公民館）

(15) その他

- ア 「2008年度日韓友情の敬老会」の開催（9月21日）
アジア国際センター主催の「2008年度日韓友情の敬老会」に協議会協力金を負担
- イ 「コリアウィーク in Okayama 2008」の開催（10月14日～10月19日）
アジア国際センター主催の「コリアウィーク in Okayama 2008」に協議会協力金を負担
日韓の国際理解が深まるよう映画上映・チャンゴ教室等を開催

3 収支決算状況について

本会の平成20年度における収支決算状況は，次のとおりである。

収 支 決 算 状 況

(一般会計)

収 入 の 部				
費 目	予 算 額	収 入 済 額	収 入 率	
1 会 費	1,200,000 円	1,171,000 円	97.6 %	
2 寄 付 金	1,000	0	0	
3 財 産 収 入	30,803	28,337	92.0	
4 諸 収 入	3,300,000	3,630,043	110.0	
5 前 年 度 繰 越 金	2,135,197	2,135,197	100.0	
合 計	6,667,000	6,964,577	104.5	

支 出 の 部				
費 目	予 算 額	支 出 済 額	執 行 率	
1 理 事 会 ・ 総 会 費	150,000	105,203	70.1	
2 協 議 会 事 務 費	1,300,000	1,088,417	83.7	
3 事 業 費	3,000,000	2,315,518	77.2	
4 積 立 金	528,337	528,337	100.0	
5 繰 出 金	1,500,000	447,644	29.8	
6 予 備 費	188,663	0	0	
7 次 年 度 繰 越 金	0	2,479,458	-	
合 計	6,667,000	6,964,577	104.5	

収入・支出執行額の差引残高は2,479,458円であり、現金出納簿及び預金通帳の残高と合致した。

また、岡山市国際交流桃太郎基金の経理状況は、平成19年度末現在高8,096,552円、本年度中の増額分528,337円、20年度末現在高8,624,889円で、預金の残高と合致した。

(補助事業会計)

収 入 の 部				
費 目	予 算 額	収 入 済 額	収 入 率	
1 補 助 金	22,782,000 円	17,170,357 円	75.4 %	
2 子 供 海 外 派 遣 事 業 参 加 負 担 金	6,264,000	3,730,000	59.5	
3 寄 付 金 ・ 助 成 金	0	0	-	
4 雑 収 入	1,000,000	355,513	35.6	
5 繰 越 金	1,500,000	497,404	33.2	
合 計	31,546,000	21,753,274	69.0	

支 出 の 部				
費 目	予 算 額	支 出 済 額	執 行 率	
1 海 外 交 流 事 業 費	26,139,000	17,248,973	66.0	
(1) 国 際 友 好 交 流 都 市 交 流 事 業 費	10,922,000	8,231,713	75.4	
(2) 子 供 海 外 派 遣 事 業 費	13,717,000	7,987,948	58.2	
(3) そ の 他 交 流 事 業 費	1,500,000	1,029,312	68.6	

2 友好交流サロン運営費	2,857,000	2,856,657	100.0
3 国際交流推進事業助成事業費	2,500,000	1,647,644	65.9
4 予備費	50,000	0	0
合計	31,546,000	21,753,274	69.0

収入・支出執行額の差引残高は0円であり、市への補助金の返納額729,643円は、現金出納簿及び預金通帳の残高と合致した。

(受託事業会計)

収入の部			
費目	予算額	収入済額	収入率
1 受託料	1,202,323 円	940,423 円	78.2 %
2 諸収入	1,000	50,328	5,032.8
合計	1,203,323	990,751	82.3

支出の部			
費目	予算額	支出済額	執行率
1 岡山市・洛陽市技術研修生相互派遣事業費	1,203,323	940,991	78.2
2 繰出金	0	49,760	-
合計	1,203,323	990,751	82.3

収入・支出執行額の差引残高は0円であり、市への受託料返納額26,595円は、現金出納簿及び預金通帳の残高と合致した。

4 補助対象事務事業及び補助金の交付について

本会は、岡山市からの補助金として、岡山市の友好交流都市をはじめ、広く海外との国際交流を進め、また、岡山市の地域の国際化を推進し、相互理解と親善を深めるための本協議会事業を対象として、平成20年5月1日に3,000,000円、6月4日に3,000,000円、7月2日に3,000,000円、9月3日に2,500,000円、9月22日に2,500,000円、9月22日に2,500,000円、平成21年2月6日に1,400,000円合計17,900,000円を受入れ、平成21年4月30日に729,643円を精算で返納している。

5 補助効果及び事務処理について

平成20年度における補助金の執行及び収支の状況について、関係書類を監査した結果、当補助金は、交付目的に即した事務事業遂行のため執行されているものと認められた。

また、事務処理については、今後の処理方法を指導した軽易な事項はあったものの、おおむね適正に処理されていた。